

令和 5 年度の主な取組予定について

【基本方針 1】 農業者及び担い手の育成・確保の推進

①新規就農者の支援・育成

○経営開始型、経営開始資金（26,250,000 円）

17 人×1,500,000 円+1 人×750,000 円

○農業研修受入支援事業（300,000 円）

10 人×30,000 円

○農業技術習得支援事業（600,000 円）

20 人×60,000 円×1/2 以内

②農業後継者等の支援・育成

○農業後継者支援事業（1,614,000 円）

・運搬車導入：1,375,000 円×1/2 以内

・灌水設備導入：1,181,389 円×1/2 以内

・リフト付電動作業台導入：674,300 円×1/2 以内

○景観形成事業（706,786 円）

・業務委託料（遠藤）：642,400 円

・土地賃借料（遠藤）：44,586 円

・コスモス種代：19,800 円

○農業技術習得支援事業（600,000 円）

20 人×60,000 円×1/2 以内

③担い手確保の促進

○援農ボランティア養成講座

2023 年 5 月 17 日（水）～ 受講者：48 人

○農福連携促進事業（1,260,000 円）

7 人×60 日×3,000 円以内 申請件数：10 件予定

【基本方針2】農業経営の安定化に向けた取組の推進

①産地競争力の強化（2,976,000円）

- 誘引剤導入事業 事業費：935,363円×1/2以内
- バッテリー式薬剤散布機導入事業 事業費：340,800円×1/2以内
- 遮光カーテン導入事業 事業費：4,679,829円×1/2以内

②野菜生産出荷等への支援

- 農協共販出荷用資材費補助（12,738,000円）
 - ・ダンボール購入費 事業費46,512,000円×1/4以内
 - ・その他資材購入費 事業費4,440,000円×1/4以内
- 市場出荷用資材費補助（726,000円）
 - ・ダンボール購入費 事業費444,840円×1/4以内
 - ・その他資材購入費 事業費2,461,565円×1/4以内
- 野菜価格安定事業費（2,700,000円）
 - ・対象：春レタス、春・秋冬きゅうり、秋キャベツ
 - ・資金造成額：16,200,000円（県1/2、生産者1/2）
 - ・負担割合：生産者負担の1/3以内
- 農業制度資金利子補助事業（130,000円）
 - ・かながわ都市農業推進資金等利子補助金
14件 84,000円
 - ・農業経営基盤強化資金利子補助金
8件 46,000円
- 湘南野菜生産育成事業費
 - ・湘南野菜レンタルコンテナ促進事業（1,960,000円）
事業費7,840,000円×1/4以内
 - ・出荷団体育成事業（1,794,000円）
事業費3,588,000円×1/2以内

③技術向上の促進

- 果樹品評会業務委託（141,064円）
- 植木品評会業務委託（126,500円）
- 園芸まつり業務委託（253,000円）
- 畜産ふれあいまつり業務委託（287,000円）
- 畜産共進会報償金（95,000円）

④畜産振興対策の推進

- 家畜防疫対策事業（7,988,000円）
 - ・監視伝染病予防注射等推進事業6,000,000円
 - ・家畜衛生対策事業1,988,000円

- 家畜改良増殖事業（2,546,000円）
 - ・乳牛資質改良事業 400,000円
 - ・肉豚資質改良事業 2,146,000円
- 後継乳牛生産支援事業（800,000円）

⑤農業経営改善への支援

- 農業経営改善計画書の作成等の支援
- 農業経営改善に関する制度やセミナー等の情報提供
- 家族経営協定の締結に係る支援

⑥デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- データ駆動型農業経営の実現に向けた先端技術の導入に対する支援の継続
- 農業者が行う法令等に基づく認定申請手続きや、補助金及び交付金の交付申請のデジタル化の推進
- 農林水産省共通申請サービスの組織管理者アカウントを5月に発行済み

【基本方針 3】 農地保全と農業生産基盤整備の推進

①農地の保全

- 人・農地プランの実質化（地域計画の策定）に向けた取組
市内全域を16地区に分け、地域での話し合いを実施し、計画の策定を目指す。
- 水田保全事業奨励金（25,000,000円）
1㎡あたり50円
- 多面的機能支払事業補助金（5,082,380円）
農地維持・資源向上（共同）（2,655,420円）
資源向上（長寿命化）（2,426,960円）
対象面積：6,622a（打戻地区2,841a、西俣野地区3,781a）
- 農業用機械等導入支援事業（1,500,000円）
6,435,000円×1/2以内（上限1,500,000円）
- 遊休農地解消助成事業（500,000円）
10,000㎡×50円/㎡
- 鳥獣保護管理対策事業補助金
15,000円×50匹×1/2以内

②農業生産基盤の整備

- 西俣野地区農道整備工事（25,036,000円）
L=84m
- 城稻荷地区現況測量委託（15,257,000円）
N=1式
- 畜産経営環境整備事業費（4,495,760円）
 - ・臭気調査（485,760円）
調査費242,880円（4地点）×2回
 - ・畜産緊急支援基金負担金（1,843,000円）
 - ・浄化槽スパローター更新（1,028,000円）
事業費2,057,000円×1/2以内
 - ・排水メーター更新（369,000円）
事業費738,100円×1/2以内
 - ・深井戸ポンプ工事（770,000円）
事業費1,540,000円×1/2以内

【基本方針4】農産物の安定供給と消費拡大に向けた地産地消の推進

①地産地消の推進

○藤沢ブランドとなる新たな産品を創出し、かながわブランドに登録
目標値：20件（令和8年度まで毎年1件増加）

○藤沢産農産物の市内流通や利用の促進

- ・藤沢産サンセットマルシェの開催
実施日：毎週水・金曜日
開催場所：市役所 サンセット広場
- ・ふじさわ元気バザールへの参加
実施日：奇数月第2土曜日
開催場所：藤沢駅北口サンパール広場ほか
- ・藤沢産農水産物等を活用したイベント・講座の開催
地産地消講座の開催 全10回（予定）
- ・生産者と消費者の交流イベント等の開催
花育体験イベントの開催
- ・藤沢産ロゴマークシールの作成（651,750円）
1,000,000枚×0.5925円×税
- ・ふじさわのくだものリーフレットの作成
3,000部×24円

○藤沢産農産物のブランド力強化と6次産業化の推進

藤沢産農水産物の付加価値を高め、ブランド化につながる6次産業化の取組を推進し、生産者等が行う藤沢産農水産物を利用した加工品の開発を支援

②学校給食用農産物生産出荷の推進

○市内産米、野菜、果物等を学校給食に提供することで、食育の促進と農業者の安定的な生産・出荷を推進

- ・ふりふりバター体験事業
- ・ふじさわランチ※の実施

※保育園における藤沢産農水産物等の利用促進を図るため、藤沢産新米と大豆を使用したランチを実施

【基本方針 5】都市農業の多面的機能の活用

①良好な景観保全の促進

- 【再掲】水田保全事業奨励金（25,000,000円）
1㎡あたり50円
- 【再掲】多面的機能支払事業補助金（5,082,380円）
農地維持・資源向上（共同）（2,655,420円）
資源向上（長寿命化）（2,426,960円）
対象面積：6,622a（打戻地区2,841a、西俣野地区3,781a）
- 【再掲】農業用機械等導入支援事業（1,500,000円）
6,435,000円×1/2以内（上限1,500,000円）
- 【再掲】景観形成事業（706,786円）
 - ・業務委託料（遠藤）：642,400円
 - ・土地賃借料（遠藤）：44,586円
 - ・コスモス種代：19,800円

②講座等の実施

- 【再掲】地産地消講座の開催 全10回（予定）
- 【再掲】援農ボランティア養成講座
2023年5月17日（水）～

③農業に対する理解の促進と交流の活性化

- 【再掲】果樹品評会業務委託（141,064円）
- 【再掲】植木品評会業務委託（126,500円）
- 【再掲】園芸まつり業務委託（253,000円）
- 【再掲】畜産共進会報償金（95,000円）

④防災協力農地確保の推進

【基本方針6】農業に関する環境施策の推進

①環境に配慮した農業の推進

○土壌病害菌防除農薬導入事業（157,000円）
事業費 315,975円×1/2 以内

○【新規】ウッドチップ導入支援事業（539,000円）
事業費 1,078,000円×1/2 以内

○環境保全型農業直接支払交付金（1,040,000円）
対象面積 866a ×1,200円

②畜産環境対策の推進

○【再掲】臭気調査（485,760円）
調査費 242,880円（4地点）×2回

③気候変動に対応する農業の推進

○【再掲】水田保全事業奨励金（25,000,000円）
1㎡あたり 50円

○【再掲】農業用機械等導入支援事業（1,500,000円）
6,435,000円×1/2 以内（上限 1,500,000円）

○【再掲】野菜価格安定事業費（2,700,000円）
・対象：春レタス、春・秋冬きゅうり、秋キャベツ
・資金造成額：16,200,000円（県 1/2、生産者 1/2）
・負担割合：生産者負担の 1/3 以内